

講義名称	卒業研究Ⅱ	担当教員名	山本 有紀
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	卒業研究	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	REQ212

授業のキーワード	芸術とキリスト教・キリスト教の儀式と祭り・私たちの生活とキリスト教文化
授業の概要	自由に「自分のテーマ」を設定します。本学の所有するリソース（図書館やインターネット環境）を活用して卒業論文を制作します。発表やディスカッションを通して互いに学びあう環境を提供します。
期待される学習成果（目標）	①学生が独自の関心事を追究する方法を習得することができます。 ②他者の研究についても関心深め、幅広い見識を得ることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	夏期休暇中の成果の振り返り①	各自の成果を発表します。
2	夏期休暇中の成果の振り返り②	各自の成果を発表します。
3	「論文」を書くために	実際に論文を書くためのインストラクションを行います。
4	進展発表第一ラウンド①	アウトラインから最初の進捗の発表を行います。
5	進展発表第一ラウンド②	アウトラインから最初の進捗の発表を行います。
6	進展発表第一ラウンド③	アウトラインから最初の進捗の発表を行います。
7	進展発表第二ラウンド①	一回目の発表以降の進捗を持ち寄ります。
8	進展発表第二ラウンド②	一回目の発表以降の進捗を持ち寄ります。
9	進展発表第二ラウンド③	一回目の発表以降の進捗を持ち寄ります。
10	下書きの完成	成果を持ち寄って個別指導を行います。
11	進展発表第三ラウンド①	下書き「磨き上げ」のための個別指導を行います。
12	進展発表第三ラウンド②	下書き「磨き上げ」のための個別指導を行います。
13	進展発表第三ラウンド③	下書き「磨き上げ」のための個別指導を行います。
14	最終ラウンド①	口頭発表のためのインストラクションを行います。
15	最終ラウンド②	ゼミ内での口頭発表を行います。

定期試験	卒業研究論文を提出していただきます。
授業時間外学習	教科書や参考文献等を積極的に読み進めることが望ましい。
評価方法	①授業への参加貢献（発表・討論への参加・提出物を含める） 40%。②卒業研究論文 60%
使用する教科書（必ず購入してください）	授業中に適宜、各自のテーマに応じて指示します。
参考文献	授業中に適宜、各自のテーマに応じて指示します。